



平成26年8月1日

各 位

上場会社名 東海汽船株式会社
 代表取締役社長 山崎 潤一
 (コード番号 9173)
 問合せ先責任者 取締役経理担当 横田 清美
 (TEL 03-3436-1135)

業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績動向を踏まえ、平成26年2月13日に公表した業績予想を下記の通り修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

● 業績予想の修正について

平成26年12月期第2四半期(累計)連結業績予想数値の修正(平成26年1月1日～平成26年6月30日)

	売上高	営業利益	経常利益	四半期純利益	1株当たり四半期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	5,100	△390	△320	△220	△10.02
今回修正予想(B)	5,247	△206	△96	△72	△3.28
増減額(B-A)	147	184	224	148	
増減率(%)	2.9	—	—	—	
(ご参考)前期第2四半期実績 (平成25年12月期第2四半期)	5,011	△291	△387	△327	△14.92

平成26年12月期第2四半期(累計)個別業績予想数値の修正(平成26年1月1日～平成26年6月30日)

	売上高	営業利益	経常利益	四半期純利益	1株当たり四半期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	4,300	△340	△290	△170	△7.74
今回修正予想(B)	4,500	△203	△86	△23	△1.05
増減額(B-A)	200	137	204	147	
増減率(%)	4.7	—	—	—	
(ご参考)前期第2四半期実績 (平成25年12月期第2四半期)	4,231	△297	△130	△33	△1.52

修正の理由

・連結業績予想
 海運関連事業の貨物部門において、大島の災害復興関連資材および瓦礫の輸送が活発となり売上高が増加、費用面では船舶関係費用の減少があり、営業利益は改善する見込みです。また、一部の関係会社に対する債権の貸倒引当金戻入額などもあり、経常利益、四半期純利益は前回予想を上回る見込みです。

・個別業績予想
 連結とほぼ同様の理由により、売上高、営業利益、経常利益、四半期純利益は前回予想を上回る見込みです。

なお、通期の業績につきましては、現在算出中であり、平成26年8月7日の第2四半期決算発表時に公表する予定であります。

以上